

スマートシティに関するプロジェクト一覧

分野	連携事業者	プロジェクト内容	実施エリア	報道提供時期	実施時期	詳細情報	所管課	実装	実績紹介WEBサイト
ヘルスケア	高齢者施設 障害者施設等	【目的】 ・コロナ禍で面会が制限されている施設入所者等と家族の面会支援 【概要】 ・デジタル面会：高齢者施設、障害者施設、児童養護施設（計47施設）にタブレット端末を貸出	全市	R2. 4. 30	R2. 4. 30～ R3. 3. 31	【参加者数】 ・高齢者施設42施設、障害者施設4施設、児童養護施設1施設 【結果（参加者満足度等）】 ・タブレット端末返却時のアンケートでは、デジタル面会の利用を好意的に受け止めた高齢者施設が88.6%。 ・障害者施設の管理者向けアンケートでは、利用した全員が好意的に感じているとの回答があった。 ・児童養護施設において、実際に使用した子どもから、「電話よりも話しやすい」「画面を通して複数で話せるから良い」など、評判が良かった。 【成果・得られた知見等】 ・タブレット端末を活用し入居者と家族とのコミュニケーションが取れたことで、双方のストレスと不安の解消につながった。 ・タブレット端末貸与期間終了後に施設独自でタブレット端末等を購入し、デジタル面会を継続すると表明した高齢者施設が30/42（71.4%）、児童養護施設が1/1（100%）であった。	介護事業者課 障害支援課 子ども家庭課	○	こちら
モビリティ	株式会社Mellow	【目的】 ・買い物困難者支援 ・新型コロナウイルスによる新しい生活様式への対応 （3密回避、感染地域への移動自粛、テイクアウト など） 【概要】 ・キッチンカーの実証プロジェクト ・スマホアプリも活用しながら、近隣センターや団地内において、フードトラック、移動販売車を配車	泉北NT等	R2. 9. 23	R2. 10. 4～ R2. 10. 31	【参加者数】 【結果（参加者満足度等）】 キッチンカーでの提供食数）2,834食 実証期間内でのリピート率が5割を超え、利用者の8割の方が便利と感じるなど満足度も高かった。 【成果・得られた知見等】 ・外食に代わる選択肢としての利用もあり、新しい生活様式への有用性が認められた。 ・一方で、事業採算の確保が実装 【実装に向けた現状】 ・実施事業者及び地元と調整中	泉北ニューデザイン推進室 南区政企画室 政策企画部		こちら
その他	南海電気鉄道株式会社	【目的】 ・ICTを活用した傘の貸し出し「チョイカサ」による空きスペース活用 【概要】 ・チョイカサ事業：公共スペースや駅施設の一部に傘の貸出スペースを用意し、スマホからレンタルする仕組みを提供	堺区	R2. 9. 30	R2. 10～ R4. 9. 30	【利用数】 累計約1,200回 【成果・得られた知見等】 気軽に傘を借りられる環境を整備したことで、雨の日や炎天下時の市民の利便性向上、気候変動適応の推進に寄与した。	環境政策課 政策企画部		こちら
ヘルスケア	ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社	【目的】 ・加齢性難聴支援 【概要】 ・加齢性難聴対応のスピーカー「コミュニケーション」の現場実装	全市	R2. 9. 30	R2. 10. 1～ 11. 30	【参加者数】 404名 【結果（参加者満足度等）】 参加者のうち約67%が聞こえの改善を実感した。 【成果・得られた知見等】 対話支援機器の効果を検証することができ、市役所関連施設等で本格導入することになった ・高齢型包括支援センター7か所 ・地域包括支援センター22か所（地域相談窓口含む） ・老人福祉センター6か所	長寿支援課 政策企画部	○	こちら
ヘルスケア	株式会社エクササイズ	【目的】 ・コロナ禍での高齢者の運動機能把握 【概要】 ・健康あつぷ講座等の利用者を対象としたAIによる状態評価の実証事業	全市	R2. 11. 18	R3. 1. 9～ R3. 3. 15	【参加者数】 43名 【結果（参加者満足度等）】 概ねの参加者から好評を得た。 【成果・得られた知見等】 ・コロナ禍において、非接触で健康測定及び意識改善を行うことができた。 ・「本撮影ツールをご友人やご家族にも薦めたいですか？」の問いに対し、約85%の方が6～10（10が非常に薦めたい）と回答した	長寿支援課 S-Cube（イノベーション投資促進室） 政策企画部	○	こちら
リモートワーク	南区	【目的】 ・新しいライフスタイル/ワークスタイルを促進し、働く方を支援する。 【概要】 ・南区役所にテレワークオフィスを開設	南区	R2. 11. 26	R2. 11. 26～	【結果（参加者満足度等）】 1日あたり平均2.5名の利用があり、ニーズがある。また利用者アンケートでは、「とてもよい」55%、「よい」30%の回答を得ている。 【成果・得られた知見等】 利用者が定時的に、新型コロナウイルス感染対策、また、新しいライフスタイル/ワークスタイルの普及のためのテレワークの促進を行うことができた。また、南区内の民間企業によるリモートワーク拠点の整備につながった。	南区役所政企画室	○	こちら
ヘルスケア	大阪大学 石黒教授 大阪大学 西尾教授	【目的】 ・認知症患者等の早期発見や見守り 【概要】 ・アンドロイドを活用した認知症早期発見システムの開発 ・認知症高齢者の音声特徴の把握を目的とした、健康高齢者の音声データの収集	泉北NT	R3. 1. 20	R3. 2. 18～ R3. 3. 31	【参加者数】 泉北NTの住民18名 【成果・得られた知見等】 18名の健康高齢者の音声データを取得できた（合計130回分）。 【実装に向けた現状】 システム開発に向けて大阪大学がアンドロイドロボットを使用し、認知症高齢者の音声データを取得し、健康高齢者の音声データとの比較を実施中。	長寿支援課 政策企画部		こちら
ヘルスケア	株式会社リンクアンドコミュニケーション 東京海上日動火災保険株式会社	【目的】 ・国保の小規模事業者の把握と健康管理 【概要】 ・AI健康アプリ「カロマプラス」を活用した 国保小規模事業者等向けの健康管理の実証事業	全市	R3. 1. 20	R3. 3. 15～ R3. 10. 31	【参加者数】 128名（36事業所） 【結果（参加者満足度等）】 最終の参加者アンケート回答者のうち、65%が「健康状態にいい変化があった」と答えた。 【成果・得られた知見等】 ・アプリの活用により、一定の健康改善効果が確認された。 ・BMI25以上の対象者の割合が低下した。	健康医療推進課 政策企画部		
モビリティ	パーソナルモビリティ事業者等	【目的】 ・法的制約の多いパーソナルモビリティについて機運を高める 【概要】 ・イベント「次世代モビリティ大集合」の開催 ・パーソナルモビリティや自動運転モビリティといった次世代モビリティの乗車体験やワークショップ、講演を通じた次世代モビリティの普及促進	市役所	R3. 2. 25	R3. 3. 27	【参加者数（令和3年3月27日）】 来場者数：約1000人、試乗者数：約500人、参加企業数：15社 【結果（参加者満足度等）】 来場者数も多く、関心を高めることができた。	政策企画部		こちら
その他	早稲田大学	【目的】 ・消防隊員の活動位置等の情報取得による安全管理 【概要】 ・ワイヤレス通信技術を用いた、隊員の安全管理を行うための遠隔監視のシステム及び機器の開発並びに現場実装	全市	R3. 4. 7	R3. 4. 1～ R4. 3. 31	【参加者数】 大学4名、堺市消防局22人 【結果】 災害現場を想定した通信ネットワーク技術の検証訓練にて、指揮本部等を基点としLPWA規格通信によるICT技術を活かして、現場で活動する隊員同士が通信中継拠点となる通信ネットワークの確立が確認できた。 【成果・得られた知見等】 上記の結果、LPWAの技術であるLoRaと種小軽量なウェアラブル端末の製造が可能なZigBee技術に一番適合する機器及び電波帯を選定でき、それらを組み合わせることが可能であることが確認できた。	消防局総務課		
その他	大阪府立大学 （現：大阪公立大学）	【目的】 ・住宅火災予防のための啓発用アプリの開発 【概要】 ・住宅火災を未然に防ぐため、住宅内に潜む火災危険因子をスマートフォンでセルフチェックするシステムの構築	全市	R3. 4. 7	R3. 4. 2～ R4. 3. 31	【参加者数】 大阪府立大学（現、大阪公立大学）、堺市消防局 【結果（参加者満足度等）】 職員へのアンケートでは、火災予防に役立つという意見が多かったが、需要は一般向けではなく、特定のユーザー（消防職員や介護職員）にあるという意見もあった。 【成果・得られた知見等】 スマートフォン等で撮影した画像に対して、AI技術を用いて物体を検出・認識し、火災危険度を自動判定するシステムのアプリを開発し社会実装に、に向けた課題等を抽出した。当該システムは、物体の検出結果により火災危険度を推定するとともに、火災危険度や火災予防対策を提示する機能を実装した。また、検出した画像をタップすることで、その物体に関する火災予防啓発動画（YouTube等）を閲覧できるようにした。	消防局総務課		
コミュニティ	株式会社マチマチ	【目的】 ・地域SNSによる住民の交流促進 【概要】 ・子育て世代をメインターゲットとした地域SNS「マチマチ」活用による住民相互の交流や行政情報の発信	南区	R3. 4. 14	R3. 4. 14～ R4. 5. 31	株式会社マチマチは、「マチマチ」サービスを本年5月末をもって終了。 【最終ユーザー数（令和4年5月19日時点）】 月間利用者数：7000名以上、登録者数：1000名以上 【成果・得られた知見等】 南区内におけるユーザー同士による交流や、行政や南区内の関連機関等の情報を発信する仕組みを提供した。	南区政企画室 泉北ニューデザイン推進室 政策企画部	○	
コミュニティ	一般社団法人giv	【目的】 ・ICTによる泉北ニュータウンの地域交流活性化、地域人材の発掘 【概要】 ・アプリを使って得意なことを贈りあうデジタルコミュニティ「giv」を泉北ニュータウン地域住民向けに提供し、運営者側で参加者のgivをコーディネート ・参加者間の思慮りをアプリ内で共有することで、地域交流活性化やウェルビーイングの変化を検証	南区	R3. 4. 14	R3. 7. 1～ R3. 10. 31	【参加者数（令和3年7月1日～令和3年10月31日）】 19名、ギフト数（得意を相手に送った数）60 【結果（参加者満足度等）】 ウェルビーイング改善項目100%（測定項目18/18にて改善）、ウェルビーイング変化率平均110%（101～123%の間で向上）、地域愛平均変化率109% 【成果・得られた知見等】 ・ICTによって参加者が交流しやすくなり、対象が拡大 ・人に親切にすることで幸福度が上がることを参加者が体験 ・得意なことを通じてつながり、さらに市民交流が拡大	泉北ニューデザイン推進室 政策企画部	○	こちら
その他	西日本電信電話株式会社	【目的】 ・AIによる水道管路劣化予測、最適な更新計画の有用性の検証 【概要】 ・AIを活用して水道管路の劣化予測を行い、その結果とこれまでの漏水実績を比較検証し、有用性を確認するもの ・更に管路の重要度を被害リスクとして金額で試算し、それを基に更新計画を自動立案する技術の有用性を確認するもの	泉北NT等	R3. 4. 15	R3. 4. 19～ R3. 6. 30	【成果・得られた知見等】 ・水道管路の劣化予測や管路更新計画検討にあたり、本市独自の劣化予測基準とAIを活用した予測を比較検証し、有用性を確認できた。 ・今後の技術開発により、漏水時期（耐用年数など）の予測が可能になることを期待している。	上下水道局経営企画室 政策企画部		こちら

スマートシティに関するプロジェクト一覧

分野	連携事業者	プロジェクト内容	実施エリア	報道提供時期	実施時期	詳細情報	所管課	実装	実績紹介WEBサイト
15	コミュニティ	SOMPOホールディングス株式会社 みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社	【目的】 ・デジタル・デバイドの解消 【概要】 ・高齢者に、楽しく交流してもらいながらICTに親しんでもらうための講座の実施	南区	R3.4.21	R3.11.2~ R3.11.16	【参加者数（令和3年11月2日～令和3年11月16日）】 26名 【結果（参加者満足度等）】 参加者アンケートにおいて、約92%が「参加してとてもよかった」と回答した。 【成果・得られた知見等】 楽しみながら、デジタル機器に触れる機会を提供することで、参加者の高い満足度を得ることができた。	政策企画部 南区役所区政企画室	
16	ヘルスケア	SOMPOホールディングス株式会社 みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社	【目的】 ・ICTを活用したケアラー支援 【概要】 ・ICTアプリを活用したケアラー支援のための講習会実施	南区	R3.4.21	R4.1.18~ 5.31	【参加者数】 12名 【結果（参加者満足度等）】 ・最終の参加者アンケート回答者のうち、28%が「とても満足した」、72%が「やや満足した」と答えた。 【成果・得られた知見等】 ・リアルとオンラインのハイブリッドで実施したが、どちらで参加された方にとっても満足度の高いものになった。 ・学びやケアラー同士の対話から、抱え込みすぎないことや、被介護者に対する態度の変化等、気づきや共感を得、被介護者との関係性に良い変化があった。	政策企画部 南区役所区政企画室	
17	ヘルスケア	西日本電信電話株式会社 エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社	【目的】 ・適切な温度でのコロナワクチンの管理支援 【概要】 ・コロナワクチン温度管理：IoTを活用した冷蔵庫・冷凍庫の温度を遠隔監視の提供	全市	R3.6.16	R3.6.16~	【導入場所】 堺市が運営する接種会場すべてで、本システムを導入 【成果・得られた知見等】 システム導入後のワクチン温度管理に関連するトラブルの発生：0件	政策企画部	○
18	その他	西日本電信電話株式会社 大阪ガス株式会社 堺市上下水道局	【目的】 ・道路下埋設設備を保有する各インフラ事業者の施工協議などの申請・受付事務の効率化の実証実験 【概要】 ・WEB受付システムを活用し、施工協議などの共同受付を実施	全市	R3.6.30	R3.7.5~ R3.9.30	【成果・得られた知見等】 ・申請制として、WEB上に申請書類をアップロードするだけの申請で済むこと、受理側として時間制約を受けずに確認できることから、業務効率化の有効性を確認できた。 ・実証実験において抽出したシステム等の課題解消の確認を行い検討を進める。	上下水道局経営企画室 政策企画部	
19	コミュニティ	大阪市高速電気軌道株式会社 南海電気鉄道株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 大阪支社 PIAZZA株式会社	【目的】 ・SNSを活用した地域コミュニティの活性化及び北区の魅力や区行政の発信の強化等。 【概要】 ・北区役所と鉄道各社、PIAZZA（株）が連携し、地域SNS「ピアZZ」内に北区エリアを開設して地域の活性化を進める。	北区	R3.6.30	R3.7.1~	【登録者数（令和4年7月6日時点）】 1200名以上（北区） 【成果・得られた知見等】 ユーザー同士の交流に加え、行政や連携する鉄道会社が情報発信をすることで、北区におけるコミュニティ活性化や沿線価値・魅力向上を目指す取組に繋がった。	北区役所企画総務課 政策企画部	○
20	ヘルスケア	大阪大学 石黒教授 大阪大学 西尾教授	【目的】 ・高齢者の社会参画 【概要】 ・東北アバタープロジェクト：アバターを活用した各種実証プロジェクト（区役所、学校等）	泉北NT等	R3.7.6	R3.7.6~	【実施場所】 南区役所、南区小学校、いずみがおか広場、ビッグバン、支援学校他 【結果（参加者満足度等）】 アバター操作者の高齢者、対象となる子ども等とともに良好の評価を得ている 【成果・得られた知見等】 様々なシーン・場所での活用が可能であり、参加者にも満足頂けることが分かった。（技術面を改善しながら実証実施中）	政策企画部他 （実施場所毎に各部署と連携）	
21	ヘルスケア	堺市社会福祉協議会 西日本電信電話株式会社 株式会社NTTドコモ 認知症介護指導者	【目的】 ・ICTを活用した認知症本人・家族等に対する交流の場の提供 【概要】 ・オンライン会議システムによる認知症本人・家族等を対象とした交流会を開催 ・公民協働でデジタル・デバイス対策を実施（操作講習会、通信機器貸出、操作サポート）	全市	R3.7.20	R3.11.2~ 11.30	【参加者数】 延人数63名・実人数26名 【結果（参加者満足度等）】 参加者満足度93% 【成果・得られた知見等】 今後同様の事業を展開する上では、操作面・環境面での参加者へのサポートを行うことが必要 【実装に向けた現状】 地域への展開方策を検討中	長寿支援課 地域共生推進課 政策企画部	
22	ヘルスケア	西日本電信電話株式会社 NTT PARAVITA株式会社 パラマウントベッド株式会社 大阪大学大学院医学系研究科	【目的】 ・高齢者のゆるやかな見守り・健康管理 【概要】 ・あんしん睡眠プロジェクト：睡眠センサーを活用したひとり暮らし高齢者等の見守り・健康管理の実証事業	全市	R3.8.3	R3.11.1~ R4.7.31	【参加者数（令和4年6月末時点）】 273名	地域共生推進課 長寿支援課 政策企画部	こちら
23	ヘルスケア	株式会社アシックス 南海電気鉄道株式会社	【目的】 ・健康行動の継続、認知症予防 【概要】 ・株式会社アシックスのアプリと運動指導により健康行動の継続と認知症の早期発見を実証	泉北NT等	R3.10.12	R3.11.5~ R4.2.28	【参加者数】 24名 【結果（参加者満足度等）】 ・「実証に参加してよかった」と答えた人の割合が96%だった。 【成果・得られた知見等】 ・アプリと運動指導の組み合わせにより、行動変容及び実証に参加した高齢者の心身の健康状態の改善が見られた。 ・アプリの使用法のレクチャー等、デジタル・デバイス対策も併せて実施し、参加者の継続性を担保できた。	政策企画部 泉北ニューデザイン推進室	こちら
24	ヘルスケア	株式会社Moff	【目的】 ・健康行動の継続、認知症予防 【概要】 ・株式会社Moffが提供するオンラインでの運動・認知トレーニングや健康相談、健康講座、交流会等による健康状態改善効果を実証	泉北NT等	R3.10.12	R3.11.30~ R4.2.28	【参加者数】 19名 【結果（参加者満足度等）】 参加者からは、「運動習慣が身についた」「精神的にもいい効果があった」という声等が聞かれた。 【成果・得られた知見等】 実際のジムや体操教室では他の参加者の動きが気になる方でも、オンラインであれば他人の動きを気にしなくて続けられる等、オンラインならではの効果が見られた。	政策企画部 泉北ニューデザイン推進室	
25	モビリティ	やさいバス株式会社	【目的】 ・地産地消の推進（SDGs） 【概要】 ・堺産農産物の従来の流通ルートに加え、市民等が堺産と分かって購入、利用できる地域内流通の仕組みをIoTを活用して構築	全市	R3.10.12	R3.10.29~	【成果・得られた知見等】 ・令和4年2月から本格運行を開始 ・堺産農産物を「またきて菜」バス停から都心地域などへ運ぶ地域内流通ルートができ、市民に届けると、地産地消の取組みに寄与 ・今後も引き続き、利用状況等を見ながら、順次バス停の増設を進める。	農水産課 政策企画部	○
26	モビリティ	パーソナルモビリティ事業者等	【目的】 ・法的制約の多いパーソナルモビリティについて機運を高める ・使用用途についてのニーズ把握 【概要】 ・イベント「大道筋社会実験」の開催 ・パーソナルモビリティを中心に、次世代モビリティの体験実証を実施 ・公道で試乗いただき、走行中の安全性や快適性、乗り手の費用負担可能性等を検証	堺区	R3.10.26	R3.11.13	【参加者数】 体験件数：137人 【成果・得られた知見等】 ・操作性、快適性、安全性ともに高い評価を得られるなど、満足度は高かった。 ・観光周遊・日常利用等の利用シーンや、一時利用・一日利用といった利用形態・費用感などを確認することができた。	政策企画部	こちら
27	リモートワーク	南海電気鉄道株式会社	【目的】 ・リモートワーク拠点の開設 【概要】 ・泉北リモートワーク拠点整備推進補助金を活用し、 ・泉ヶ丘駅前にリモートワーク拠点を整備	泉北NT	R3.11.17	R3.12.20~	【成果・得られた知見等】 泉北ニュータウンで個室等ビジネス対応型のリモートワーク拠点を整備することができた。	政策企画部 泉北ニューデザイン推進室 南区区政企画室	こちら
28	リモートワーク	株式会社大倉	【目的】 ・リモートワーク拠点の開設 【概要】 ・泉北リモートワーク拠点整備推進補助金を活用し、大運公園内のDesign Ohasu Daysにリモートワーク 拠点を整備	泉北NT	R3.11.17	R4.3.25~	【成果・得られた知見等】 泉北ニュータウンで公園内にあるカフェ併設型のリモートワーク拠点を整備することができた。	政策企画部 泉北ニューデザイン推進室 南区区政企画室	こちら
29	リモートワーク	株式会社愛のケア工房はるか	【目的】 ・リモートワーク拠点の開設 【概要】 ・泉北リモートワーク拠点整備推進補助金を活用し、横塚台近隣センターにリモートワーク拠点を整備	泉北NT	R3.11.17	令和4年3月28日~	【成果・得られた知見等】 泉北ニュータウンで近隣センター立地型のリモートワーク拠点を整備することができた。	政策企画部 泉北ニューデザイン推進室 南区区政企画室	こちら
30	その他	南海不動産株式会社	【目的】 ・公共空間を活用したSENBOKUスマートシティ構想の実現 【概要】 ・大運公園をフィールドとして、太陽電池を電源とするWi-Fi通信設備を整備し、リモートワーク、コミュニティ・健康などのサービス・コンテンツを提供、公園利用者の満足度や市民の生活の質の向上を検証	泉北NT等	R3.12.1	R4.3.18~ R6.3.31	【令和3年度 Wi-Fi接続時（～R4.3.22）、Wi-Fi設置前事前アンケート（R4.3.1～15）】 アンケート回答数 47 【成果・得られた知見等】 ・Wi-Fi接続時アンケートでは、市外からの来訪者も多いことが分かった。また来園目的の上位は運動散歩（27%）、食事（27%）、イベント（19%）であった。 ・事前アンケート（3月1日から3月15日）では、20代～40代の子育て世帯の利用者が多く、近隣の市民は散歩や運動などの利用が多いことが読み取れた。	泉北ニューデザイン推進室 政策企画部	こちら
31	その他	株式会社Stroly	【目的】 ・ICTを活用した観光魅力の発信 【概要】 ・位置情報と連動したスマート観光マップを制作し、アプリではなくブラウザで既存の地図と切り替えるながら利用できるように公開する。イラスト地図のアクセス状況や機能の利用状況を検証し、観光マップの利用シーンを考察	堺区	R3.12.1	R4.3.25~ R6.3.31	【令和3年度検証結果（R4.3.25～R4.3.31）】 アクセスユーザー数 714、アクセス回数 1,920 ユーザーのアクセス元は、大阪府が最多で、次いで東京都、京都府の順となり、わずかながら海外からのアクセスもみられた。また、マップに掲載されているスポット情報のクリック数からユーザーの関心が高いスポットが確認できた。	観光推進課 政策企画部	こちら

スマートシティに関するプロジェクト一覧

分野	連携事業者	プロジェクト内容	実施エリア	報道提供時期	実施時期	詳細情報	所管課	実装	実績紹介WEBサイト
32	ヘルスケア	一般社団法人セーフティネットリンケージ	【目的】 ・認知症患者や家族支援者等の支援 【概要】 ・個人情報が入力が不要であり、利用者が気軽に活用できる音声SNSを活用した、認知症患者や家族介護者、介護施設スタッフ等を対象とした支援の有効性の検証 ・ピアカウンセリングのためのオンラインサロン ・社会福祉法人・支援団体等による音声配信 ・介護施設内での関係者間インタビューの配信	全市	R4. 1. 25	R4. 8～R5. 9	【実証説明会】 R4年8月29日	政策企画部 地域共生推進課 長寿支援課	
33	コミュニティ	東北高速鉄道株式会社 南海電気鉄道株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 大阪支社 阪神電気鉄道株式会社 PIAZZA株式会社	【目的】 ・SNSを活用した地域コミュニティの活性化及び各区の魅力や区行政の発信の強化等。 【概要】 ・堺中西東美原区役所と鉄道各社、PIAZZA（株）が連携し、地域SNS「ピアザ」内に各区エリア（東区と美原区は同一エリア）を開設して地域の活性化を進める。	堺区 中区 東区 西区 美原区	R4. 2. 24	R4. 3. 1～	【登録者数（令和4年7月6日時点）】 1300名以上（堺・中・東・西・美原区） 【成果・得られた知見等】 ユーザー同士の交流に加え、行政や連携する鉄道会社が情報発信をすることで、堺・中・東・西・美原区におけるコミュニティ活性化や沿線価値・魅力向上を目指す取組に繋がった。	堺区役所企画総務課 中区役所企画総務課 東区役所企画総務課 西区役所企画総務課 美原区役所企画総務課 政策企画部	○
34	モビリティ	アルプスアルパイン株式会社 エス・ティ・ティ・コムウェア株式会社 株式会社ゼンリン 東京海上日動火災保険株式会社 福神電機株式会社	【目的】 ・高齢者の新たな移動支援等の構築 【概要】 ・南区原山台にて、電動カートのシェアリング実証プロジェクトを実施。主に高齢者に実際に使用いただき、アンケート及び走行データ等から、ニーズや受容性、外出促進等、利用者への有効性について検証・分析を行う。	南区	R4. 5. 23	R4. 6. 1～ R4. 6. 15	【参加者数】 当初目標を上回る延べ100名超の利用 【結果（参加者満足度等）】 周辺への外出・移動が楽になる事と、便利に使用することができる乗物として肯定的な意見が多かった。 【成果・得られた知見等】及び【実装に向けた現状】 現在分析中 ※実証結果の詳細については、現在アンケート等の集計・分析中のため、後日、別途公表予定。	東北ニューデザイン推進室 政策企画部	